



# SCつくばみらい

公益社団法人  
つくばみらい市シルバー人材センター

<http://www.silver-brain.com/ibaraki/tsukubamirai/>

第28号

発行日  
令和元年8月1日

(公社) つくばみらい市  
シルバー人材センター

住所 古川1015-1  
電話 0297-25-2102

## 令和元年度定時総会開催



令和元年度定時総会は、6月3日(月)に開催され、30年度事業報告、令和元年度事業計画、収支予算が報告され、30年度収支決算(案)・定款の変更・理事及び監事の選任が満場一致で承認されました。

**理事長挨拶**  
みなさん改めまして、おはようございます。理事長の小田川浩です。一言ご挨拶申し上げます。

本日は、早朝よりご多忙中にもかかわらず令和元年度定時総会にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

また、本日はご来賓といたしまして、大変お忙しいなか染谷礼子市議会議長様・今川英明教育民生委員長様にご臨席を賜り、ここに盛大に総会が開催できますことを、衷心より感謝申し上げます。

茨城県シルバー人材センター連合会の「平成30年度シルバー人材センター事業運営状況報告書」によると県内各センターの平均就業率は76・1パーセントで、昨年度に引き続き受注金額・就業実人員とも減少傾向にあるようです。

一方、つくばみらい市シルバー人材センターの平成30年度の事業実績は、受注件数107件増、受注金額3,939千円増などで業務全体がプラスに転じております。これも日頃からの会員の皆様をはじめ役員の方々の努力の成果だと確信しております。改めまして皆様に感謝を申し上げます。

今後も会員の皆様께서に就業できるよう引き続きワークシェアリング等を行い、就業先の確保・拡大に努めていく所存でありますので、皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。

さて、本日の総会議案であります、平成30年度収支決算、定款の変更、理事及び監事の選任についての議案3件、ほかに報告3件となっておりますので、ご審議の程よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、会員の皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。開催にあたりましての挨拶とさせていただきます。

### 令和元年度定時総会報告

- 日 時：令和元年6月3日(月)  
午前10時30分～11時50分
- 会 場：総合福祉施設さらくやまふれあいの丘  
すこやか福祉館(大研修室)
- 会 員 数：5月1日会員数419名
- 出席合計：301名  
(本人出席101名、委任状出席200名)
- 欠 席：118名
- 出席率：71.8%
- 来 賓：つくばみらい市議会議長他1名の市議会議員の皆様
- 功績者表彰：26名の方、授賞  
議 長：佐藤 一清(副理事長)
- 議事録書名人：高野裕三理事、後藤藤理事
- 議 事 別項の議決案件を承認
- 報告事項 (1)平成30年度事業報告について  
(2)令和元年度事業計画について  
(3)令和元年度収支予算について
- 議決案件 (1)平成30年度収支決算(案)について  
(2)定款の変更について  
(3)理事及び監事の選任について



浅野 守 副理事長

●副理事長の交代について  
6月3日理事会におきまして、浅野守理事が、副理事長に全員一致で承認されました。浅野副理事長は、剪定作業をしております。

退任役員(旧役職名)  
副理事長 佐藤 一清  
理事 横田 尚  
理事 吉田 互

監 事  
監 事 横松 昭  
池田 昭夫  
廣田 昭一  
河津 昭子  
浜口 ゆき  
鈴木 利夫  
飯島 正夫  
山本 利茂  
後藤 利三  
高野 裕三  
森野 巳  
浅野 守  
小田川 浩

定時総会において令和元年2年度の役員が選出されました。理事13名、監事2名の方が承認となり、理事会において役職が決まりましたので皆様をご紹介します。

### 新役員決まる(敬称略)

※任期は、令和3年度の定時総会の日です。

# 平成 30 年度公益社団法人つくばみらい市シルバー人材センター事業報告

## 1. 事業報告

公益社団法人つくばみらい市シルバー人材センターは、高齢者の能力を生かした就業やその他の多様な社会参加活動を援助することなどにより、生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として活動してまいりました。また、新たに地域のニーズに積極的に対応するために、つくばみらい市と「つくばみらい介護予防・生活支援サービス事業訪問型サービスA業務委託」契約を締結し、地域社会に密着した就業の拡大を図りました。このような中、平成30年度の事業実績は、受注件数107件増の1,925件、受注金額3,939千円増の187,640千円、就業実人員2人増の401人、就業延人員677人増の45,616人、就業率は請負4%減、派遣6.5%増となりました。また会員が就業を通して多様な生きがいを持ち続けていけるよう、センターの趣旨である『自主・自立、共働・共助』の基本理念のもと、組織の充実と拡大に努めてまいりました。

表：請負（受託事業） 3月末現在

項目	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
受注件数（件）	1,908	1,806	102	5.6%
受注金額（千円）	168,521	168,124	397	0.2%
就業実人員（人）	345	364	△19	△5.2%
就業延人員（人）	40,844	40,803	41	0.1%
就業率（%）	82.9	86.9	△4	△4.0%

表：派遣（一般労働者派遣事業） 3月末現在

項目	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
受注件数（件）	17	12	5	41.6%
受注金額（千円）	19,119	15,377	3,542	23.0%
就業実人員（人）	56	35	21	60.0%
就業延人員（人）	4,772	4,136	636	15.3%
就業率（%）	91.8	85.3	6.5	6.5%

## 2. 事業運営

### (1) 会員の推移

平成30年度入会会員数は67名であり、過去3年間における入会者数の平均と比較すると3名の減少です。また、退会者については健康や加齢などの理由により70名の会員が退会し、過去3年間における退会者数の平均と比較すると12名増加しています。会員の減少と平均年齢が年々上昇していることから、新規入会会員の拡大を会員・役職員が力を合わせて推進することが求められています。

表：会員数の状況

項目	平成31年 3月31日	平成30年 度入会者	平成30年 度退会者	平成30年 3月31日	増減	増減率
会員数	416	67	70	419	△3	△1.6%
男	297	41	40	296	1	0.3%
女	119	26	30	123	△4	△3.2%

### (2) 普及啓発・相談事業の推進

- ・毎月入会説明会を開催・会報「SCつくばみらい」第26号～第27号を発行
- ・市文化祭、福祉祭り、各イベント等へ参加し、就業機会拡大や会員募集の啓発を行いました。
- ・市広報紙による会員等の募集を6月と10月の2回掲載、また「みらい平駅構内」や新規に「谷和原郵便局・市役所」において会員募集、受注拡大のチラシ等を置きPRに努めました。さらに県シ連作成のポスター等を関係公共機関に掲示し会員拡大に努めました。
- ・みらい平駅周辺の環境美化としてゴミ拾いの奉仕作業（ボランティア）を実施しました。

### (3) 受注開拓と就業機会の拡大

- ・市内の一般家庭6,400戸にチラシの配布。
- ・公共機関等については、各担当部署を訪問し受注の拡大に努めました。
- ・民間事業者と連携を図り新規就業先の拡大を推進しました。
- ・会員の就業の公平性と未就業者の解消のため、ローテーション就業やワークシェアリングを実施しました。

### (4) 安全・適正就業の推進

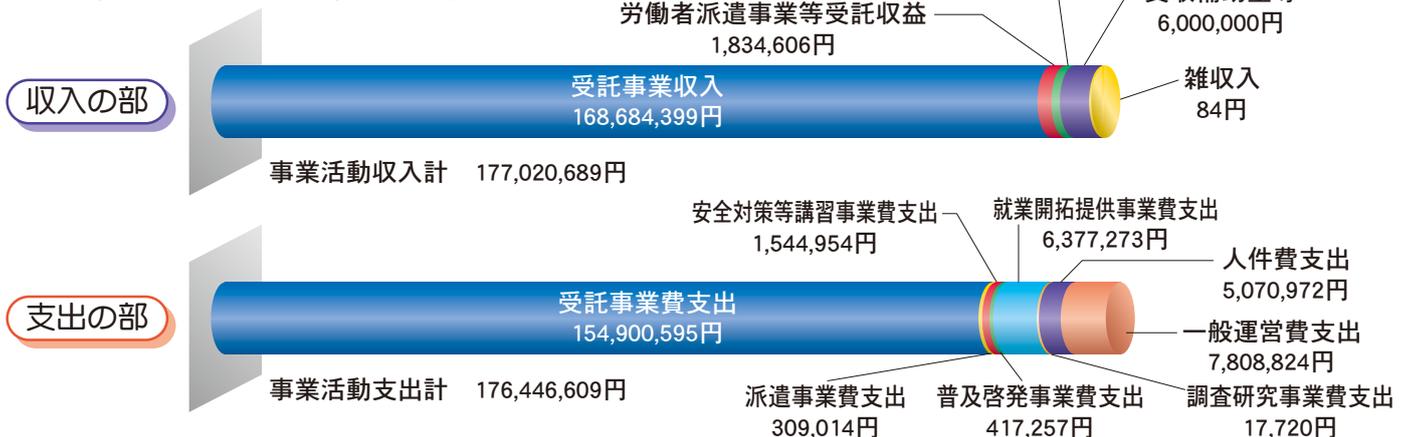
- ・事故ゼロを目標に安全対策の推進を行い、特に重篤事故の発生防止に努めました。
- ・熱中症予防対策のチラシによる周知及び蜂刺され応急処置用具の貸与を実施しました。
- ・安全・適正就業委員会を開催し危険性の高い屋外作業現場を対象にした安全就業パトロールの実施と、安全就業意識の高揚を図り「安全は全てにおいて優先する」を推進指導しました。
- ・就業では、「適正就業ガイドライン」をもとに、発注者、会員、役職員への適正な就業の周知を図り適正就業の是正に努めました。
- ・シルバー派遣事業（一般労働者派遣事業）では登録派遣会員数も増え、地域に密着した派遣として民間企業等の要望に対応できたことにより、順調に業績を伸ばすことができました。
- ・会員自ら身体機能を熟知し健康保持・管理に努めるよう、市の健康診断受診などについて指導・助言を実施しました。
- ・県シ連主催の「安全就業推進大会」に参加し安全就業に関する会員の意識の向上に努めました。

### (5) 研修・講習会・調査研究の推進

- ・派遣会員を対象に県シ連主催の接遇研修や交通安全研修等に参加し会員資質の向上に努めました。
- ・稲敷市SCの来訪による視察研修では、剪定作業の現場視察研修やお互いの事業について、活発な意見交換を行い会員同士の友好を深めました。
- ・高齢者の交通事故が多発していることから、親睦会と合同で交通安全研修を実施しました。

## 平成30年度収支グラフ

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで



# 令和元年度公益社団法人つくばみらい市シルバー人材センター事業計画書

## 基本方針

我が国においては、少子高齢化が急速に進展し、労働人口が減少している中、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することがますます重要となっています。

平成30年2月に政府は、中長期的な高齢社会対策の指針となる新たな「高齢社会対策大綱」を閣議決定した。大綱では、少子高齢化が急速に進展し労働力人口が減少するなか、経済社会の活力を維持するため、意欲と能力のある高齢者がその知識と経験を生かして、65歳以上であっても経済社会の重要な支え手、担い手として活躍することができるような社会を目指としています。

当センターでは、高齢者の多様な就業ニーズに応じた雇用・就業機会の確保に努め、請負、委任による就業機会の拡大や労働者派遣事業の積極的な推進とともに、あわせて高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進により、活力ある地域社会づくりに寄与してまいります。

こうした中、平成31年度における目標と取り組むべき具体的事業の方向性を定め、シルバー人材センター事

業の基本理念であります「自主・自立、共働・共助」を実践し、会員・役職員が一丸となって事業の推進に取り組んでまいります。

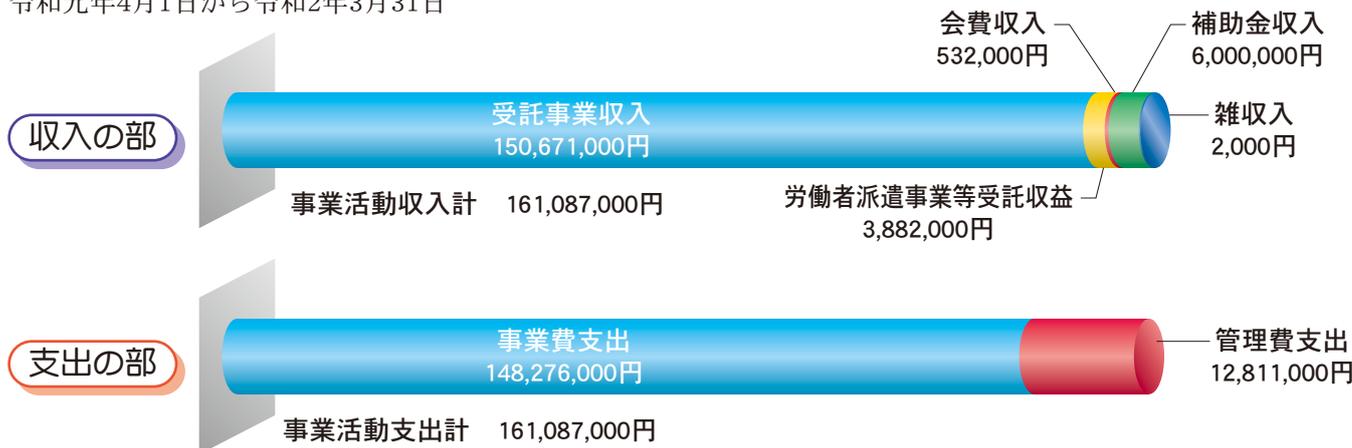
## 事業目標

事業項目	目標値(請負)	目標値(派遣)	計
会員数	451人		
受注件数	1,850件	30件	1,880件
受注額	146,500千円	46,165千円	192,665千円
就業延人数	40,000人	10,400人	50,400人
就業率	90%		

1. 会員の拡大と就業開拓事業
2. 普及啓発事業
3. 安全・適正就業推進事業
4. 研修・講習事業
5. 調査研究事業
6. 相談事業

## 令和元年度収支予算グラフ

令和元年4月1日から令和2年3月31日



## 安全・適正就業推進大会に出席

7月5日に県福祉会館で開催されました。

当センターからは、浅野委員長他9名の安全・適正就業委員が出席しました。

大会は、安全就業優秀・優良シルバー人材センターの表彰に続き、阿見町SC・かすみがうら市SCより安全就業の取組みの事例発表、午後からは、「シニア世代の安全就業について」・「高齢者の交通事故防止対策について」の講演があり、大変参考になりました。

当SCとしてもより一層の安全対策を心がけてまいりたいと思います。

安全就業スローガン

「安全は 基本動作の 積み重ね」

## 平成30年度つくばみらい市SC会員親睦会収支決算書

### 1. 収入

単位：円

項目	予算額	決算額	差異	備考
会費収入	210,000	201,500	8,500	500円×403人
雑収入	1,000	62,900	△61,900	肥料売却代等 62,900
繰越金	55,276	55,276	0	前年度繰越金
計	266,276	319,676	△53,400	

### 2. 支出

単位：円

項目	予算額	決算額	差異	備考
研修事業費	180,000	209,320	△29,320	H30.11.19 房総・鋸山方面 H30.10.12 切手代 10,004
会員親睦会補助	60,000	58,150	1,850	H30.6.11 総会親睦会 (きらくやまふれあいの丘)
予備費	26,276	30,373	△4,097	香典 30,000 (中村様・豊島様・梅田様)・文具
計	266,276	297,843	△1,567	

3. 差引残高 319,676 - 297,843 = 21,833 (次年度へ繰越)

# 功績者表彰

事業の振興及び会員の福祉向上等について功労があったと認められる方の表彰を総会の席上で、26名の方に授賞しました。

## 役員表彰

3名(センターの役員を継続して、2期以上務めて退任した者)

役 職	氏 名	地 区
副理事長	佐藤 一 清	小絹地区
理 事	中村 敏 通	小絹地区
監 事	吉田 尚 互	小張地区



## 特別表彰

7名(80歳以上の会員で、15年以上センター事業振興に寄与し、就業実績が特に優秀で他の会員の模範となる者)

就 業 先	氏 名	地 区
剪定作業	古 沢 幹 布	谷原地区
除草作業	飯 泉 誠	福岡地区
剪定作業	豊 島 實	谷原地区
剪定作業	鈴 木 廣	谷原地区
	戸加里 勝彦	東地区
除草作業	鶯 生 広子	三島地区
駅前駐車場・他	高 栖 浩 寿	三島地区

## 会員表彰

16名(75歳以上の会員で、10年以上センター事業振興に寄与し、就業実績が優秀で他の会員の模範となる者。)

就 業 先	氏 名	地 区
清掃作業	瀧 村 美智子	小絹地区
社会福祉協議会	渡 邊 勝 夫	小張地区
保健福祉センター	佐 藤 道 子	小張地区
社会福祉協議会	清 河 博	小絹地区
社会福祉協議会	塚 田 富美子	板橋地区
屋外清掃・児童クラブ	廣 澤 昭 一	小張地区
	土 井 康 敬	小絹地区
アンフィニ	二 瓶 喜代子	三島地区
ホームマック	菅 野 春 雄	谷原地区
清掃作業	羽 生 とし子	福岡地区
保健福祉センター	浦 野 忠 也	谷井田地区
筑波カントリークラブ	吉 谷 洋 子	谷井田地区
剪定	渡 辺 征 臣	谷井田地区
	渡 邊 孝 江	谷原地区
	津 野 洋	谷井田地区
公園清掃他	富 山 誠 三	小絹地区

- |        |          |           |        |           |         |
|--------|----------|-----------|--------|-----------|---------|
| 橘西植 7月 | 近萩小樽新 6月 | 中宮細片片名 5月 | 岡吉島 4月 | 生青内齐松林 3月 | 近森多武 2月 |
| 田竹月    | 藤原菅谷澤月   | 妻城谷倉見久井   | 本谷田月   | 出木藤本本月    | 藤田井月    |
| 由一貞    | 正進て市正    | 良春啓明征     | 寿芳健    | 東正節睦峰一    | 素政茂三    |
| 紀彦夫    | 則る男美     | 雄子吾武      | 美三一    | 支義子夫太郎    | 子信樹郎    |
| 女男男    | 男男女男男    | 男男女男男     | 女男男    | 男男女男男     | 女男男男    |
| 板谷三    | 谷板小筒谷    | 東第一板谷第一   | 野伊十    | 絹狸伊三絹谷    | 第一谷谷伊   |
| 橋井島    | 井橋橋戸井    | 地一小張地     | 堀奈和    | の穴奈島の台    | 一小張地    |
| 田地域    | 田地域      | 域         | 地域     | 台         | 第三      |
| 第一     | 第四       | 域         | 域      | 域         | 第一      |

(氏名)

(地域班名)

## 新しい仲間紹介

(氏名)

(地域班名)

- 長谷部 清美  
小田 信俊  
根岸 秀貴  
大井 健太
- 男男男女  
男男男女  
第一一小張地域  
絹の台

### 清掃ボランティアに参加しよう

事業として、会員の皆さんとみらい平駅前周辺の清掃ボランティア活動を実施したいと思いますので皆様の参加をお待ちしております。

実施時期につきましては、12月頃を予定しており、詳細につきましては、配分金・通知書に同封します。

### 会員数

(令和元年7月1日)

男性 301名  
女性 112名

合計 413名

## 第12回理事長杯ゴルフ大会のご案内

当シルバー人材センターも皆様の慰安と親睦を図るため第12回のゴルフコンペを企画しましたので、多数のご参加をお願いします。

開催予定 9月30日(月) 料 金 8,010円(食事付)

場 所 霞南ゴルフ倶楽部(旧:利根ゴルフ倶楽部) 参加申込 事務局 中山まで

(稲敷市伊佐部1450番地)0299-79-1313 〆切9月10日(火) Tel 25-2102

予約内容 9時06分スタート (インコース)8組 ゴルフ同好会 森 勝巳



桜ゴルフ倶楽部にて